

学校図書館等におけるNDL-OPAC書誌データの利用について

大阪府学校図書館協議会 参与
大阪府高等学校図書館研究会情報システム委員会
富田 忍

大阪府立高校の「図書システム」について 「大阪府学校情報ネットワーク」と「図書システム」 学校図書館等におけるNDL-OPAC の利用についての展望

1. 「図書システム」導入までの経緯

「情報システム研究委員会」の発足と答申(1988～1989)

学校図書館情報化を研究するため

発足より現在まで活動している委員

富田 忍
東淀川高校 世羅田 順 治
港高校 高瀬 由佳
山田高校 西田 治

最終報告

- (1) 府立高校において、個々に資料の管理・検索を目的としたいわゆる<図書館システム>の導入は、現状では**不必要ないし早計**である。
- (2) しかるべき時期に**府下一斉の共通システム**を導入することが望ましい。
- (3) システム化は、各学校図書館の利用実態に応じて**可塑性のあるもの**で、かつ**ネットワーク化**によって図書館相互の活用が図れるものとする。
- (4) ローカルデータ以外の書誌データは、**信頼性の高い**いずれかのMARCを用いて、**データの共通化と入力の手軽化**を図るものとする。

(「学校図書館へのコンピュータ導入」全国SLA1990年)

2. 「大阪府学校情報ネットワーク」と「図書システム」

「大阪府学校情報ネットワーク」と第1次図書システム

大阪府教委は「府立高校学校教育充実関連施策」を策定

(2000年2月)

その一つとして、「学校情報ネットワーク」整備事業が展開

<http://www.osaka-c.ed.jp/kak/jyohou/jyoho/osakanet.htm>

(「全校で生徒がいつでもインターネットを使えるようになります」)

司書室 サーバ



図書閲覧室



図書館には5台の固定端末が設置

第1次図書システム

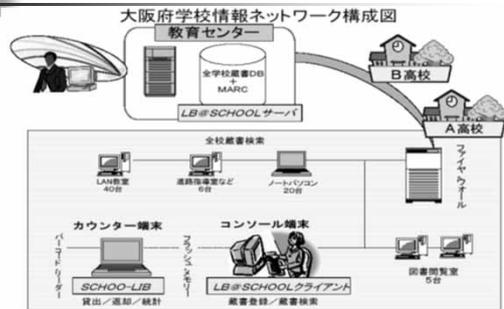
「学校情報ネットワーク」整備事業に付随

- 将来的に府立高校間の相互検索が可能
(横断検索)
- 各校の資料組織の現状に柔軟に対応
- データ構築にMARCが活用できること

2001年3月に「学校図書館蔵書管理システム」が完成
府教委主催のソフトウェアの講習会

第2次図書システム

2005年の11月から府立48校(TRC)、2006年の10月から府立99校(日書連)
に対して、**学校情報ネットワークの更新**



第3次図書システム

2010年の10月から府立44校、
2011年の10月から府立94校に対して、
学校情報ネットワークの更新

- MARKの一本化
(TRC) (日書連)
MARKを切り離して入札

図書システムのサポート

- 府立高校(イントラネット)のサポート
図書システムに付随
(FJMが保守サポート)
- 大阪府高等学校図書館研究会
HP(インターネット)
<http://www.ohs-lib.net/>

3. 成果と課題とこれからの展望

成果 図書館の活性化事例 — — 課題

- (1) MARC
<TRC> MARCから<日書連> MARC
NDL(国立国会図書館)のデータ
- (2) 学校司書の削減問題
2002「新行財政計画」から
実習助手の削減(図書館担当者の不補充)
09実態調査報告
- (3) 学校図書館活性化ガイドライン
http://www.pref.osaka.jp/kotogakko/gakko_toshokan/index.html
司書教諭の時間減(2時間)

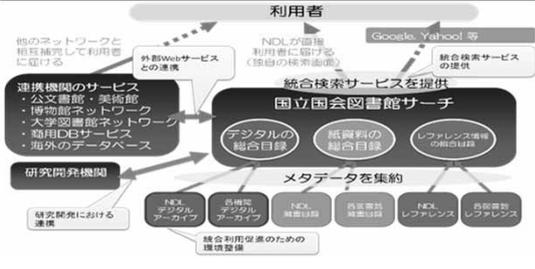


国立国会図書館との連携

- レファランズ協同データベース
<http://www.ohs-lib.net/modules/tinyd0/index.php?id=27>
- NDLサーチ
<http://iss.ndl.go.jp/information/outline/>
- NDL - OPAC
公共図書館等における
NDL - OPAC 書誌データの利用
<https://www.ndl.go.jp/jp/library/data/download.html>

国立国会図書館サーチについて (NDLサーチ)

国立国会図書館サーチが目指す方向性



歴史的音源



NDLサーチで検索できるデジタル化資料
(<http://dl.ndl.go.jp/#music>)



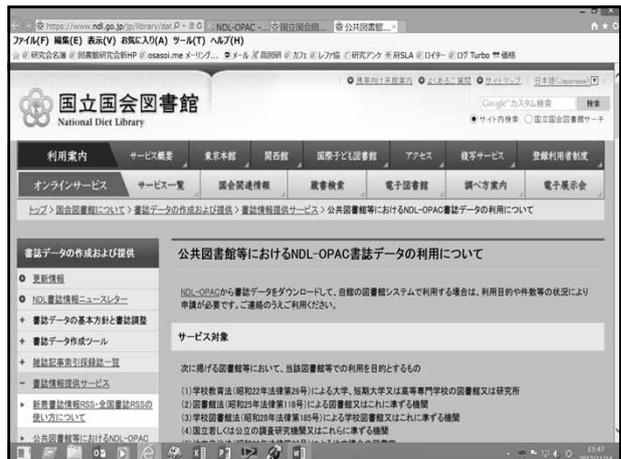
NDL - OPAC



NDL - OPACの登録利用者(機関)



所蔵資料を詳しく検索する場合や、複写などのサービスの窓口
<http://www.ndl.go.jp/jp/service/attention.html>



お問い合わせなど

国立国会図書館 収集書誌部 収集・書誌調整課
 電話：03-3581-2331 内線24506

「NDL-OPAC(書誌情報提供サービスを含む)から書誌データをダウンロードして、自館の図書館システムで利用する場合は、利用目的や件数等により申請していただく必要があります。」

国立国会図書館への問い合わせは、全国で約100件
 (2013年7月)
 山口市(小・中) せたな町(公共) 岡山市

岡山市教委と発表者が連絡した内容

2012.1から、岡山市が導入(以前は日書連MARC)
 小学校93 中学校8校平均蔵書冊数 小 1万冊 中 2万冊
 各校に図書1名配置
 データの変換は8割OK (ISBN)

大阪府での今後の展望

- 私立学校では7校が導入ないし検討中
- 府立学校では
 図書システムの次期更新にむけて
 準備作業を開始したい
 (順次、HP上や研究例会などで逐一報告します)